

第4回市街地総合再生基本計画推進協議会 資料

令和3年9月21日（火） 18時30分より

役場 1階 健診ホールにて

- 新たに委嘱する委員への委嘱状交付について
- 前回会議録の確認（会議録は別冊）

【報告事項】

- ① 前回協議会からこれまでの経過について
- ② まちなか再生事業調査特別委員会における議論について

【協議事項】

- ① まちなか再生町民意向調査の結果について
 - ② まちづくり懇談会における意見について
- 今後の推進協議会スケジュールについて

○新たに委嘱する委員への委嘱状交付について

これまで津別町社会教育委員の会議より、本協議2号会委員として久保利治氏を選出していただき、委嘱してきただころですが、久保委員が令和3年8月末をもって退任したことから、同団体より改めて推薦していただいた委員を引き続き、2号委員(町内各種団体からの推薦者)として引き継いでいただくことといたしました。新たに委嘱する委員の氏名等は、次のとおりです。

津別町社会教育委員の会議 木内邦彦委員長

また、これまで委員としてご尽力いただきました久保氏に対しましては、感謝を申し上げるとともに引き続き、町の将来について助言等いただければと思います。

○前回会議録の確認

前回会議録は別冊になります。

【報告事項】

①前回協議会からこれまでの経過について

広報9月号折込にて解説冊子「続・まちなか再生について」を全戸配布

皆様もご存知のとおり解説冊子を全戸配布しておりますが、その中で意向調査を実施しています。届けられた調査シートは全部で507通となっており、集計結果については資料と共に皆様にも配付しております。内容については協議事項で触れたいと思います。

まちづくり懇談会の実施について

9月6日から全11回開催し、194名の参加がありました。懇談会で出された意見は、配付のとおり別冊にまとめておりますので、中身については協議事項で触れたいと思います。

②まちなか再生事業調査特別委員会における議論について

8月13日に第3回まちなか再生事業調査特別委員会が開催され、前回の協議会にて協議した事項について話し合いました。そこでは多くの議員からアンケートの実施について言及され、町として意向調査を実施することを決めました。8月27日の第4回特別委員会では意向調査の内容及び予算補正について協議し、9月16日開催の第5回特別委員会では、意向調査の結果話されております。主な内容については以下のとおりです。

◇アンケートの実施について

・住民との合意形成は重要であり、町民が望むものを作るためにもアンケートを実施して欲しい。

上記の他、多くの議員から同様の発言があった。
⇒事業に対する意向調査を実施することで合意。内容については次回の委員会で協議することとなった。

◇ドラッグストアの途中撤退について

・何らかの形で違約金等とすることはできないのか。
・今回ドラッグストアとしてもモデルケースのような形を考えていると思われる。であれば長く居てもらいたいので、そのためにも足枷を付けておくべき
⇒検討するが、ドラッグストアだけでなく他の民間事業者にも同様に課することとなる。

◇開発事業者との覚書について

・覚書締結前に議会に諮られていないことは、大きな問題である。

⇒昨年第29回特別委員会にて、覚書について内容修正のうえ締結して良いとの判断があり、それが生きているものと思った。その時から見れば、内容が大きく変わっているので、再度委員会に諮るべきであった。

◇建物の配置について

・図書館は、スーパーや交通拠点と分離し別棟にすることも検討していただきたい。

⇒協議会、図書館建設検討委員会に諮ることとする。

◇法的な問題点の確認事項について

・事業スキームの変更があったが、アルファコートとの随契について問題無いか。

・債務負担行為無しで覚書を締結しているが、どの時点とするのか。問題無いか。

⇒関係機関等しかるべきところに確認し、次回の委員会で報告したい。

◇解体工事の分離発注について

・整備の前の事業であるので、一連の工事としなくても良いのではないか。従来の方式で発注できないか。

⇒相手のあることであるが、検討したい。

◇整備の進め方について

・ドラッグストアを除く整備は概ね進めて良いと判断できるが、ドラッグストア部分はもう少し議論してはどうか。

⇒R5年5月にオープンできなければ、誘致の話は再度、先方の取締役会で決議が必要となる。